

太田七福神巡り報告

【山行日】 2015年 1月 4日(日) 晴れ

【集 合】 岩舟支所P AM 7:00

【費 用】 マイカー2台 : 500円

【メンバー】 CL:鈴木、岩淵、梶内、大西、
島田、田村、福田、藤原、渡辺、
松館、香川、津佐、増田

【コースタイム】岩舟支所 P7:00=大光院 P7:40/7:55
~大光院 8:05~長念寺 8:20~聚楽寺 8:40~親水公
園 9:10~玉巖寺 9:40~曹巖寺 10:00~永福寺 10:20
~金山 11:10/11:50~金龍寺 12:30~大光院
12:40/13:00~大光院 P13:10=石井スポーツ 13:30/1350=岩舟支所 P14:45

新春恒例の七福神巡り、今年も太田七福神を巡ることになった。今回も体験参加者が3名あり、賑やかな七福神巡りとなった。大光院駐車場で自己紹介をし、ストレッチを済ませて出発する。



まず大光院に行き、トイレを済ませてから本堂に参拝し、今年一年間の安全登山を祈願して七福神巡りがスタートした。大光院の参道を南に進み、八瀬川沿いに南に下ると恵比寿神が祀られた長念寺に着く。皆さんお賽銭をあげて、思い思いの願い事を恵比寿神に託し次の寺へ向かう。

途中、高山神社に寄ると「本殿焼失の為立ち入り禁止」の札が下っていた。階段を登ると、ロープが張られ立ち入り禁止になっており、立派だった本殿が無残に焼け落ちていた。12/30の夜、不審火により焼失

したようだ。階段を下り、途中から左の山道に入り、山を巻くように進むと受楽寺の前に出る。受楽寺は、大黒天が祀られておりロウバイの寺として訪れる人も多い。受楽寺の山門の左側の坂道を登り、山頂手前から右に折れて平和の塔に向かい、平和の塔の先の東屋でコーヒータイム。

いつものバームクーヘンに大福、羊羹も出てカロリーオーバーで、今まで歩いた分は全てパー。

ここから広く平坦な遊歩道を進むと親水公園に出る。道路を横切り、遊歩道をそのまま進むと県道金山城跡線に出て、右に曲がりそのまましばらく県道を進む。坂を降り切ったあたりに「玉巖寺」の看板があり、左折して少し行くと寺の参道が左手に見える。参道を進み、石段を上がると福祿寿が祀られた玉巖寺に着く。



石段の脇には、万両や水仙などが植えられ、山寺の風情が感じられる。

参道をもどり、左に進んで曹巖寺へ向かう。曹巖寺は「さざえ堂」と呼ばれる螺旋状の建築様式を持

ち、札所百寺の観音像が安置されている。次は寿老人が祀られている永福寺に向かう。



県道太田・桐生線を横切り、細い道をジグザグに折れて進み、解りづらい場所に立つ永福寺に着く。

無病息災・延命長寿の神「寿老人」に、皆さん一心にお祈りを捧げていたが果たしてご利益は……。

永福寺から南に戻り、神明宮の裏から金山に向かい、本日一番の山道を登る。急な山道を登り、汗が滲んできたころ城跡の広場に出る。ここから石段を登った所に、新田義貞公が祀られた新田神社がある。石段を戻り、右に少し下ると金山城址公園の休憩舎がある。いつものよ

うに、休憩舎の脇のベンチでランチタイム。昼前から日差しが出て、風も無く穏やかで絶好の陽だまりランチ。定番のけんちんうどんとおにぎりに煮豆やトマト等を美味しく戴き、デザートはキーウイもとても美味しかった。記念写真を撮って、金山城の復元された城跡を見学しながら金龍寺に向かう。

金山城跡を道なりに南に進んで降りて行き、東屋の先を左に登るように進むと道なりに行くと金龍寺に着く。

毘沙門天が祀られているが、いつも毘沙門天の像がどこ



に安置されているのか解らない。お墓の間をすり抜け、山道を進むとやがて大光院に着く。大光院は本日七番目の七福神、弁財天が祀られており、財宝福德の御利益にあやかろうと、皆さんひととき熱心にお参りしていた。無事七福神巡りが終了し、大光院の参拝客のにぎわいを見ながらのんびり過ごし、石井スポーツに向かった。福引のハガキは2枚。我輩が早速引くと10%引きのハズレ。I嬢は15%を引き当てたが、まだまだ割引率が低く皆さんの購買意欲は上がらない。我輩は登山靴

をゲット、I嬢はヘルメット、Tさんはザックとウエアーをゲットして引き上げるとする。

500円で一日楽しく遊べ、大満足でした～～。

